



## テュートリアル課題 読み取る

著者名	東京女子医科大学
雑誌名	テュートリアル課題
巻	2011
号	S2
発行年	2011-10-05
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10470/31170">http://hdl.handle.net/10470/31170</a>

セグメント 2

課題 No. 4

読み取る



無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となる場合がありますのでご注意ください

T.W.M.U. S2 生化学教室・化学教室

シート 1

遅刻しそうになり、1階から5階まで階段を一気に駆け上がったA子さん。講義に間に合ったものの

「足の筋肉がパンパンになってしまったわ。」

それを聞いた運動部のB子さん

「急に運動したから乳酸がたまったのよ。そのうち治まるわ。」

## シート 2

クラブの先輩に乳酸の行方について聞いてみたところ、昨年の実習結果（別紙の資料）を渡され、

「これはウシ骨格筋をすりつぶして乳酸脱水素酵素活性を測定した結果よ。いくつ位の情報が読み取れるか楽しみにしているわ。」

と、反対に課題を出されてしまいました。

## 実験方法

- (1) 分光光度計の波長を 340 nm にあわせる。
- (2) セル（キュベット）に次の順に液を入れ、パラフィルムでふたをして反転混和する。

反応液	
蒸留水	2.3~0.3 ml
500 mM リン酸緩衝液 (pH 7.0)	0.3 ml
5 mM ピルビン酸ナトリウム	0~2.0 ml
1 mM NADH	0.3 ml
<hr/>	
合計	2.9 ml

- (3) 酵素溶液 (0.05 ml) を混和することで反応を開始する。同時にストップウォッチを押し、経時的に (10 秒毎に、1 分以降は 20 秒毎に) 吸光度を記録する。